

21世紀の医療と テクノロジーの展望 シンポジウム

2018年 **3/31** (土)

9:30-15:30

懇親会 15:30-16:30

日本橋ライフサイエンスビル
2階大会議室

入場無料

私達は地球規模の様々な問題に直面しています。こうしたチャレンジに答えるためには世界的な規模でサイエンスの議論を巻き起こしていく必要があります。今回の会議では医療とテクノロジーに焦点をあて、最先端での知見、将来のチャレンジなどを議論することを目指しています。アカデミックな分野の方々ポリシーにかかわる方々、そして事業化にかかわる方々など広い分野の人々に集まっていただき、盛んな議論ができることを期待しております。

9:35 特別講演

日本のサイエンス；科学者の責任

黒川 清

東京大学名誉教授、政策研究大学院大学名誉教授、日本学術会議会長（平成 15-18）

10:05 テクノロジー

Quantum Diagnostics-From Single-cells to Single-molecules

Dino Di Carlo

Professor, UCLA, School of Engineering
Vice Chair, Dept. of Bioengineering, UCLA
Director of Cancer Nanotechnology Program, Jonsson Comprehensive Cancer Center

医療テクノロジーのチャレンジ

合田 圭介

東京大学理学部教授
内閣府革新的研究開発推進プログラム

ナノ・イメージングと診断

中村 教泰

山口大学教授 医学部
ナノメディシン器官解剖学

11:35 LINK-J のご紹介

曾山 明彦

LINK-J 理事・事務局長

お申込み

<https://peatix.com/event/357735/>

お問い合わせ

一般財団法人 UCLA ジャパンセンター

〒277-8520 千葉県柏市若柴 178 番地 4

柏の葉キャンパス 148 街区 2 KOIL602

E-mail: info@uclajapancenter.org

13:00 医療のチャレンジ

癌治療の変革：個別化治療とナノ治療

玉野井 冬彦

京都大学、高等研究院、特定教授
UCLA 分子遺伝学部教授

ゲノム編集技術の臨床応用に向けて

三谷 幸之介

埼玉医科大学ゲノム医学研究センター教授

医学、医療におけるシステムバイオロジー並びに AI、機械学習の展開 - 山口大学からの挑戦 -

浅井 義之

山口大学教授
医学部システムバイオインフォマティクス

14:35 科学政策、産業化、イノベーション

ナノテクノロジーの現状と展望

曾根 純一

JST, CRDS 上級フェロー

ナノテクノロジーの産業化

中富 一郎

ナノキャリア 代表

イノベーションとベンチャー

村井 勝

TEP 理事 / ファウンダー
UCLA-Japan Center 代表

会場

日本橋ライフサイエンス
ビルディング 2階 201会議室

〒103-0023

東京都中央区日本橋本町

2-3-11

東京メトロ銀座線・半蔵門線

「三越前」駅 A6 出口より

徒歩 3 分

LINK-J

TEL 03-3241-4911

(平日 9:00-17:00)

